

センターあけて「社会奉仕活動」を展開

日野本町班は、午前7時45分中央公民館前の児童遊園に集合、本日の参加者20名。清掃に先立ち馬場班長が挨拶し、本日の清掃内容について説明しました。清掃は、児童遊園内の清掃・砂場の整備の組と、図

日野本町班

今年度初の全地域班一斉清掃が10月16日(日)、市内の公園、主要街路、駅前周辺など各地で行われました。夜来の雨も上がり、絶好の清掃日和となりました。全地域班一斉清掃はちょうど1年ぶり。平成20年5月開始から通算8回目。引き続き各地域班の取り組みを順次紹介します。



開始前に勢ぞろい(日野本町班)

1年ぶりに全地域班一斉清掃 通算8回目 市内各地で元気よく

書館からJR日野駅までの甲州街道の両側と枝道清掃の組に分かれ、作業が行われました。日野本町班では、一斉清掃とは別に、1月と8月を除き毎月、第1日曜日に班独自の清掃活動を行っており、地域社会活動とし



梅澤班長の元に集合(旭が丘1班)

旭が丘1班

旭が丘1班は、午前9時に旭が丘1丁目の桃源院(葬祭場)前に会員15名が集合。梅澤班長が挨拶し、続いて本日の清掃内容・注意事項を話され、作業が開始されました。清掃は、桃源院から南北に延びる道路を中心に南と北の2手に分かれて行われました。

て定着しています。

会員数

平成23年9月30日
1,825名
男性 1,395名
女性 430名
入会者数
9月 28名
(男16名、女12名)
但し、退会者10名

落川百草班

午前9時、場所は浅川と程久保川の合流点に、会員21名が集合。清掃範囲は新井橋から府中四谷橋までの浅川土手沿い。ぼろ布やら紙屑、ペットボトル、漬物石まで見つかる。捨てられた自転車も。可燃と不燃物の袋に入れ、なんと20袋以上になりました。

問われる日野4班問題

半年余も班長不在

日野4班では、すでに半年以上にわたって地域班長が不在という異常事態が続いています。発端は、前班長が今年3月末に突然退会したことに。後任班長が決まらず班長空席に。この間、事務局が班員の会議を開いたり、一斉清掃の呼びかけをしたりしましたが、月刊さわやかの配達は8月以降停止したまま。

一つの地域班が正常な班生活を送れないことは、当該地域班だけでなく、センター本部にとっても由々しい問題です。

今回6ページ建て

3面＝地域班会議での質問にお答えします(下)
4面＝地域班長だより

月刊
さわやか
第55号
平成23年11月15日
《発行》
公益社団法人
日野市シルバー
人材センター
日野市日野本町2-4-7
0421581-8171

全地域班一斉清掃

(つぎ)

百草台班

午前9時、三角点公園に会員13名が集まりました。この班の地域には大きな団地がいくつかありますが、各自治会が定期的に清掃するので団地内はきれいです。したがって私たちシルバの役割は、これら団地間の道路。菅原班長が集まった会員に感謝と激励の言葉を述べた後、各々グループを作り湯沢福祉センターめぐし清掃を開始しました。



ゴミ、こんなに集まりました(落川・百草班)

南平2班

南平2班では、午前9時の集合



開始前、菅原班長の説明(百草台班)



北野街道沿いにゴミ集め(鹿島・南平班)



出発前の記念撮影(南平2班)

時間前に、「ゴミを拾いながら集合する人たちがいました。参加者は計13名に、中には「1年ぶりだね」と挨拶を交わす光景も。

清掃場所は例年、浅川の南側堤防一帯です。出発前、伊藤班長中心に記念撮影しました。

鹿島 南平班

鹿島 南平班は、午前9時に南平地区センターに計18名が集合。水橋班長の号令のもと、数人の小グループに分かれ、北野街道の歩道に沿ってゴミ集めをました。

今回は清掃後に、続いて地域班会議を実施。「そのせいか集まりがいいようだ」と水橋班長。

理事会二ニュース

第9回理事会 10月26日

審議事項 正会員の入会、役員等費用弁償規程の改正、嘱託職員雇用要綱の改正、臨時職員雇用要綱の改正
報告事項 理事の職務の執行状況(注)、9月事業実績
[注]定款第24条5項 会長、副会長及び常務理事は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない

「センター」行事日程

12月2日(金) 就業期限確認書交付式「生活・保健センター 旭が丘「秋のつどい」に当センターが出店
10月30日、つばさ学園隣の広場で行われた第4回みんなであいっしょ旭が丘 秋のつどい」に、当センターは TENT9 張りを貸与、紙すきグループが出店しました。

配分金の支払日

- 11月18日(金)
- 12月20日(火)
- 1月20日(金)
- 2月20日(月)
- 3月19日(月)
- 4月20日(金)

テレホンサービスは
042-581-0555

地域班会議での質問にお答えします(下)

前号3・4面掲載の「問答」の続きです。(地域委員会)

D 安全管理委員会関係

14 刈払機の事故が多く、現在使用を中止しているが、今後の講習を含めた取り組みについてどう考えているのか？

回答 安全就業の見地から、刈払機による除草を専門とする就業は中止し、一部の業務にやむなく刈払機を使用する場合は、取扱安全講習を義務付けることを徹底します。

15 安全情報について、毎月詳細を大勢の会員に送る必要はなく、経費節減の見地から、もっと簡素化するべきではないか。

回答 当センター独自の取り組みとして、すべての職場リーダーに安全就業推進員を兼務していただき、会員の安全就業を第一に推進しています。その一環として、事故発生時の報告等を職場リーダーに通

E 事務局関係

知し、各職場における日々の安全確認等をお願いしています。安全には継続的な啓蒙が必要と考えますので、今後ともご協力ください。

16 震災の影響で夜間管理の業務がなくなり、配分金が半分になった。市から一方的に対応させられたが、センターとしてどうにかできなかったのか？

回答 日野市との契約は、就業実績に対する支払となっており、日野市の方針として施設の夜間貸出中止が決定されたため、その期間、就業実績はゼロになってしまいました。受託側としては、その決定に従わざるを得なかったことをご理解ください。

17 センターにおける就業率の算出方法は、年間1日だけ働いた

人でもカウントされるが、常識的には理解できないので、なんとか改善できないか？

回答 全国的に統一された算出方法とは別に、必要であれば独自の算出は可能です。

18 事務局担当者があまり職場の実態を把握されていないように見受けられるので、もっと現場を把握してほしい。

回答 各職場でのミーティングなどに加わって、各職場状況の把握に努めます。(おわり、4面参照)



落川・百草班懇親会 = わがまま会 (H23.10.1)

アンケートまとめ 各地域班長に届ける 内容は追って掲載します

地域委員会はさる8月末、地域班活動についてのアンケートを各地域班長に郵送し、9月13日の地域班長会議の際に回収しました。さらに、その回答のまとめを月刊さわやか10月号とともに各班長に届けました。回答内容の分析については追って本紙に掲載します。

女性会員比率上位10班

数字は、平成23年10月12日現在。全体では会員数1837名、うち女性は434名で23.6%。なお、女性会員数が1ケタの地域班が10班あります。

	地域班	女性(%)	会員(女性)
1	新 町	42.6	68 (29)
2	旭が丘2	40.0	35 (14)
3	大坂上	32.1	56 (18)
4	平山1	31.4	51 (16)
5	栄 町	30.9	55 (17)
6	多摩平3	30.0	40 (12)
7	日野4	29.9	67 (20)
8	南平3	28.4	67 (19)
9	新井・高幡	27.8	54 (15)
10	旭が丘1	27.6	58 (16)

質問への補足説明

前号3面「質問にお答えします(上)」の問い6と問い8については回答がやや不十分でしたので、以下、補足説明をします(念のため質問再録)。

6 民間事業者を圧迫しないよう

に就業活動すべきとする方針はいかがなものか。我々は高齢世帯のご家庭を対象にサービスを増やし、地域の安全安心に貢献するサービスを考案、提供すべきと思うがいかがか？

補足回答

この質問の前半については、以前も同じ質問があり、本紙第46号(今年2月号)で回答しています。つまり、民間事業を圧迫しないことは公益法人であるシルバー人材センターの全国方針であり、肝心なことは民間と競合しない分野での就業開拓をはかること。質問の後半については前号で回答済みですが、たとえば大工仕事、墓地清掃、家事援助等を検討しています。

8 民間からの募集についても公

開すべきである。また、募集の結果を依頼主に伝えていないという事例があったと聞いている。

補足回答

民間からの募集はテレホンサービスやホームページで紹介しています。他の方法では不可能。質問の後半については回答済み。

旧コスモスアベニューが壊滅

当センターが新装復活を担った旧コスモスアベニューは、さる9月4日の台風で壊滅しました。



台風前の旧コスモスアベニュー

定時総会、地域班会議、社会奉仕活動への参加は会員の義務です。必ず参加しましょう。

地域班長だより

大坂上班 小林 立之

大坂上に移り住んで35年になります。今まで職場と自宅の往復で、地域のことは全く接点がありませんでした。退職後、シルバー人材センターの黄色いジャンパーを着てポスティングをしている方を見て、「あれなら私にもできるな」と思い入会しました。

入会して1年ほど過ぎたころには、その方からポスティング

各自の健康管理や趣味も地域班会議のテーマに！

させるかが一番の問題です。

引き受けることになってしまいました。

シルバー人材センターのこと、大坂上のことも、会員さんたちのことも何も分からず、何をしたらいいのか困ってしまいました。とりあえず、最初に「月刊さわやか」を配るときに皆さんにお会いしてみようと思い実行したところ、途中で高齢者の方から「もう仕事もしていないので、どうしたら退会できるのか」と聞かれてしまい、その後は

新規の会員さんだけと面談するように切り替えました。

班長になって良かったことは、大坂上の地域とそこに住む方たちを知りつつあることです。シルバーの会員でなければ、その家のチャイムを鳴らすこともなかったと思います。

地域班会議への出席率はあまり良くありません。前回も24%。欠席を連絡してくれた方は約10名。あとの半数以上の方は、出席もせず、連絡もありませんでした。この方たちをいかに出席

秋の地域班会議の出席者をどう増やすか考えていますが、なかなか良い方法が見つかりません。

今回の地域班会議では、自己紹介の際に「各自の健康管理と趣味について」をテーマに皆さんに話していただこうと思います。趣味を通じてこれからの人生を有意義に楽しく暮らすことができたらいいなと思います。

今年度初 リサイクルフェアを開催

夜来の雨もあがった11月6日(日)10時～14時、今年初の当センター・リサイクル事務所主催の「リサイクルフェア」が、同事務所前広場で開催されました。昨年10月以来。

今回は、開催に当たって会員が「フェア開催の周知チラシ」を配布し、周知に努めました。そのため、開場時刻の10時前に既にお客様が入り口に並ばれました。当日の参加者数は約650名に。



模擬店「焼きそば」のスタンド

の「再生自転車」と「新鮮な地場野菜」のコーナーでした。模擬店は「焼きそば」・「お茶」が出店。いずれも盛況でした。

一方、室内の手芸室や展示場では、リサイクル品の品定めや、購入するお客様で賑い、担当会員は応対に大わらわでした。

また、女性委員会は他委員会と合同で女性会員増強キャンペーンの一環として、女性大歓迎！会員募集中のチラシを「SCCの事業案内」のリーフレットと合わせて500部配布しました。



室内のリサイクル品展示場

各委員会の動静

【総務委員会】

10月4日に第5回委員会、11月1日に第6回委員会を開催。規程・要綱等の見直しを継続審議。広報宣伝活動として、リサイクルフェアでの写真パネル掲示、事業委員会・女性委員会との合同でのチラシ等配布を実施。

【事業委員会】

第4回委員会(10・21)の議事は、最低賃金改定の対応につき討議。SCCの契約金額との比較はおかしい等々の意見が出されたが、三役会、理事会で結論を出す。募集(テレホンサービス)及び開拓調理、大工等)状況の報告。

【地域委員会】

第4回委員会を10月7日に開催。主な討議内容は、班長アンケートまとめで明らかになった諸問題の取り組み「地域班活動」参加呼び掛けメッセージを月刊さわやかに掲載し、会員意識の喚起をはかる。

【女性委員会】

10月11日開催。討議内容は、上期実施した内容のまとめ。

反省と下期の活動計画案の検討。

女性会員増強(募集)チラシを市内14カ所に配置したが、その手ごたえついて、各委員が担当箇所状況を調査し、配置場所の可否チラシ枚数などの検討を行う。

【安全管理委員会】

9月30日、東京しごと財団主催の安心・安全フォーラムに三輪委員長参加。

10月20日、第2回委員会を開催。主として、今年度の事故発生状況、職場安全巡回の実施について協議、決定。

それってなに？

シルバー就業率

シルバー人材センターの就業率は、月間および年間の集計で会員総数に対し就業者が何人いたかで算定します。その特徴は年間で1日でも就業すれば「就業者」として扱われる点です。これは算定しやすく分かりやすい反面、就業実態を正しく反映しない(実際より大きくなる)傾向を伴いがちです。そのため、もう少し実態を反映する算定方法はないのか(たとえば就業日数を限定するなど)の質問、要求が出ており、センターとして検討中

今年度 職場安全巡回を開始

第2回安全管理委員会で審議、決定

委員がいくつかの職場を分担して巡回します。センターの安全対策推進員

今年度2回目の安全管理委員会が10月20日開かれました。主な議題はこの間の事故発生状況と今年度の職場安全巡回、事故状況については別項で扱います。

職場安全巡回は、安全管理委員会の主要な取り組みとして毎年行われています。各安全管理

を兼ねている各職場リーダーに、その職場の作業環境や危険度、安全対策等について質します。この日の安全管理委員会では、今年度の職場巡回計画(左表参照)を審議し、11月から開始することを決定しました。巡回は今年度末までに終了します。

No.	巡回先職場	職場リーダー	担当委員
1	グリーンコープ日野	酒井 輝尚	穴山 忠敬
2	浅川スポーツ公園グラウンド	黒川 昭夫	
3	七生台地区センター	綱川 志郎	
4	高幡芙蓉ハイツ	吉原 光明	稲毛 良司
5	日野中央公園	森田 健次	
6	南平駅西交流センター	篠原 政人	
7	第一小学校	谷 汎	井上 公也
8	南平丘陵公園	中 光治	
9	平山交流センター	糸井 運平	
10	第二小学校	坂本 茂美	柿沼 三芳
11	百草台自然公園	内村 伸幸	
12	日野駅西駐輪場	井上 公也	
13	草取り班(日野市内)	佐藤 倫夫	金田 春雄
14	七生中学校	清水 厚	
15	七生自然学園テニスコート	山宮 常男	
16	第三小学校	山本雄一郎	坂本 幸順
17	市民の森スポーツ公園	佐藤 勝郎	
18	植木班(日野市内)	大倉 昭次	
19	グリーンセンター	鈴木 祥夫	全 委員
20	草取り班(日野市内)	木下 信	三輪 信雄
21	第二中学校	政田 俊夫	
22	多摩平中央公園テニスコート	谷口 但	
23	第一中学校	松下 定晃	渡辺由紀子
24	自転車保管場所	中島 當正	
25	植木班(日野市内)	榎本 正良	

〔平成23年度安全標語佳作から〕
無茶するな 年は正直 ウソつかない 足立 忠弘(西平山1)

事故状況 詳報 表参照

今年度計10件 10月に2件も

傷害事故(計8件)		
発生日時・当事者	仕事の内容	事故の状況
4/6午後 男性(67)	植木剪定	庭木剪定中、固定ロープを外した際、背面から落下。
6/10午前 男性(76)	自転車整理	自転車整理中、バイクの荷台を持ち上げ肩ねんざ。
6/15午後 女性(62)	施設受付	自転車で帰宅途中、転倒して左足靭帯を損傷。
8/5午前 女性(65)	陳列作業	自転車で帰宅途中に転倒、右腕を強打し骨折。
9/7午後 男性(69)	公園管理	生垣の刈込・除草中、チャドクガに全身刺された。
9/20午前 女性(68)	屋内清掃	掃除機コードに足をかけ転倒、右膝半月板を損傷。
10/11午前 女性(65)	屋内清掃	清掃中に廊下で転倒、椅子の肘に顔を当て裂傷。
10/12午前 男性(70)	全戸配布	階段で犬に吠えられ後転、頭・肘・腰部を打撲。
賠償事故(計2件)		
8/4午後 男性(63)	放置防止	就業中の自転車盗難で前かごに入れた合羽を紛失。
9/10午前 男性(64)	搬送班	脚立運搬中、自動車のリアバンパーを損傷、交換。

「宝物」

清野 啓子

エッセイ教室に参加して満五年になる。

五年前のあの日、欠員が出たので参加されますか?と関根先生から電話をいただいた。

文章を書くなんて私には到底無理、と決め込んだ矢先だった。エッセイって何?とよくわからないまま応募して大変な所に飛び込んでしまった。今、その頃の作品を読み返すと顔から火が噴き出しそう。

作品の中には時々夫が登場する。世界の中心で愛をさげふなんてどこかで聞いたタイトルをつけてみたりする。

「お前が関根先生と巡り合ってからどうも俺の立場がわるくなったよつな気がする」と夫はなげく。この頃夫は少しまああくなつた気がする。

ハチャメチャな私を先生は根気よく御指導してくださった。作品はそろそろ一〇〇編になる。これは私の大事な大事な「宝物」だ。

「注」本欄のサセイはすべて関根敦子先生(多摩平3班)監修です。

市実施の特定健診、生き生き健診は必ず受けましょう

問合せ先 市健康課、保険年金課